

事務事業マネジメントシート(令和 4年度実績と令和 5年度計画)

令和 6年 1月 9日 更新

事務事業名		ふれあい館維持管理事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1 自治の健康				所属部	健康福祉部	課長名	坂井 晴代
	施策	2 行政改革の推進				所属課	高齢者支援課	担当者名	木場田 可織
	施策の柱	12 公有財産の管理運営				所属班	介護保険班	(内線)	1163
予算科目	会計一般	款 3	項 1	目 6	事業連番 10432	根拠法令	合志市保健福祉センターふれあい館条例・同施行規則 指定管理協定書・		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 4年度で終了 <input type="checkbox"/> 4年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	○平成14年6月 保健福祉センター、子育て支援センター、児童館の複合施設として開館した。以来、合志市社会福祉協議会の活動拠点(事務所)となり、介護保険事業等(デイサービス・訪問ヘルパー等)、市委託事業(子育て支援事業、西児童館運営事業等)、乳幼児健診・がん検診の会場、ボランティアセンター、市民交流の場として総合的な保健・福祉事業を展開している。 ○平成27年11月 外壁改修完了(クラック補修、防水塗装、屋上防水補修等) ○令和2年度 屋上防水、空調機器更新、非常用自家発電設置工事実施 ○指定管理期間 第1期(平成18年9月～平成21年9月)、第2期(平成21年10月～平成24年3月)、第3期(平成24～28年度)、第4期(平成29～令和3年度)、第5期(令和4～8年度)
【業務の流れ】	【管理】○年度協定の締結(各年度の指定管理料額及び支払方法)、○モニタリングの実施(月次業務報告書、年次事業報告書、アンケート結果報告等を受けての管理運営状況確認)、○修繕費負担等の協議、○指定管理料の支払(四半期毎) 【指定】○管理方法・募集方法・指定期間の決定(政策推進本部会議→議会全協説明) ○指定管理者の募集(募集要項と仕様書の作成・配付、募集説明会、申請書審査) ○選定委員会の開催(選考審査、候補者決定) ○議会への提案 ○指定管理者の指定 ○指定管理基本協定の作成・締結
【主な予算費目】	委託料(指定管理料)、負担金(施設修繕費)
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 4年度実績(4年度に行った主な活動)(DO)	○指定管理者に指定管理料を支払い、効率的な管理運営に努めた。また、月次業務報告等により管理運営状況の確認を行い、利用者の重大な事故もなく、設置目的に沿った良好な運営ができた。 ○自動ドアユニットの更新などの費用を負担し、施設の維持管理に努めた。	5年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 指定管理者に指定管理料を支払い、施設の設置目的に沿った管理運営に努める。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	ア: 指定管理料 イ:	(単位) 千円 施設修繕見込みに伴う負担金の減
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 市民(利用者)		② 対象指標(対象の大きさを表す指標) ア: 利用者数 イ:
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 不都合なく安全に利用してもらう。		③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) ア: 施設・サービス等について満足と答えた割合 イ:
*③成果指標設定の理由と 5年度目標値設定の根拠 利用者アンケート(施設・サービスに対する満足度)の結果は、意図の達成度を表す指標として適している。利用者に満足していただきたいと考え95%に設定した。		総トータルコスト 全体計画 ～ 年度 0

(2) 各指標・総事業費の推移	単位	2年度	3年度	4年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
① 活動指標	千円	28,518	28,518	30,600	30,600	30,600	30,600	30,600	30,600
② 対象指標	人	23,879	26,965	45,000	34,978	40,000	40,000	40,000	40,000
③ 成果指標	%	98	100	95	97.4	95	95	95	95
投資入費量	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円	124,100		35	13	25	28	28
	その他	千円	10,797	16					
	繰入金	千円	10,000						
	一般財源	千円	48,038	32,706	33,894	33,262	32,412	31,734	31,572
	(A) 事業費計	千円	192,935	32,722	33,929	33,275	32,437	31,762	31,600
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0
	(A)のうち時間外、特別	千円	0	0	0	0	0	0	0
	人件費	人	2	2	2	2	2	2	2
延べ業務時間	時間	400	330	180	310	180	180	180	
(B) 人件費計	千円	1,577	1,290	717	1,179	717	717	717	
トータルコスト(A)+(B)	千円	194,512	34,012	34,646	34,454	33,154	32,479	32,317	32,317

事務事業名	ふれあい館維持管理事業	所属部	健康福祉部	所属課	高齢者支援課
-------	-------------	-----	-------	-----	--------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は4年度の事後評価、ただし複数年度事業は4年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 4年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	② 5年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 「不満足」と指摘があった場合はその内容を確認し、適切に対応することとしている。 引き続き、安心・安全に利用できる施設となるよう取り組んでいく。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 引き続き指定管理者による従業者への接遇教育や日々の施設・設備点検等を適切に行うことで、施設を安定的に運営することで上位の満足度へ引き上げることができる。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ふれあい館には指定管理者(社協事務局)の事務所があり、施設管理業務以外の多岐にわたる福祉に関する業務の遂行を考えると、現状での指定管理者制度による管理運営以外に手段がない。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 必要最低限の指定管理料の設定であるため、削減の余地はない。
	⑥ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 指定管理者制度を導入しており、直営と比べると業務時間においては削減されている。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 市民が利用する公共施設であり、公平・公正である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 市が所有する施設で、福祉行政の拠点として指定管理者制度により管理運営しており、適正である。

3 評価結果の総括 (CHECK)

令和5年3月13日以降のマスク着が個人の判断となったことに伴い施設利用の際に行っていた人数制限等を解除したが、館内の清掃・消毒を徹底するなど感染症拡大防止対策を継続して行っている。
利用者の安心・安全な環境づくりに努め、重大な事故等もなく運営することができた。

4 今後の方向性(事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策</p>																						